

論文 / 著書情報
Article / Book Information

題目(和文)	非営利活動法人の持続的事業戦略の実証的導出－NPO法人タウンモバイルネットワーク北九州を事例として－
Title(English)	
著者(和文)	中村寛樹
Author(English)	Hiroki Nakamura
出典(和文)	学位:博士（工学）, 学位授与機関:東京工業大学, 報告番号:甲第9636号, 授与年月日:2014年9月25日, 学位の種別:課程博士, 審査員:阿部 直也,高田 潤一,山下 幸彦,花岡 伸也,西條 美紀
Citation(English)	Degree; Conferring organization: Tokyo Institute of Technology, Report number:甲第9636号, Conferred date:2014/9/25, Degree Type:Course doctor, Examiner:,,,,
学位種別(和文)	博士論文
Category(English)	Doctoral Thesis
種別(和文)	論文要旨
Type(English)	Summary

論文要旨

THESIS SUMMARY

専攻： 国際開発工学 専攻
Department of
学生氏名： 中村 寛樹
Student's Name

申請学位(専攻分野)： 博士 (工学)
Academic Degree Requested Doctor of
指導教員(主)： 阿部 直也 准教授
Academic Advisor(main)
指導教員(副)：
Academic Advisor(sub)

要旨(和文 2000 字程度)
Thesis Summary (approx.2000 Japanese Characters)

本研究の目的は、非営利活動法人の持続的事業戦略を、事例を通じて明らかにすることである。具体的には、北九州市において主に自転車に関連した事業を実施している非営利活動法人に着目する。当該法人の主たる事業は、都市の短距離交通に貢献することを前提として、観光型レンタルサイクル事業、駐輪場事業、電動アシスト自転車シェア事業となっている。これらの事業は、各々の事業変遷、事業価値の点で異なった特徴を有しており、それらを上手く運営するためには、各事業の特徴をふまえた事業の組み合わせや事業更新のための戦略が必要となる。

本研究では、既往研究を基に、「持続的事業戦略」を、「異なる価値観を持つ複数の主体および事業を束ねる協働の仕組みを構築するため、事業が変遷する過程においても、自らの価値観を保持し続け、採算性と社会的便益性を同時に実現したうえで機動的な運営手法により、事業更新を継続的に行っていくこと」と定義し、その定義を基に、本研究では、当該法人の事業における、①変遷、②価値、③運営、④更新の四つの点に着目し、その持続的事業戦略を明らかにする。

本論文の基本的な構成は、上記の着目する四つの視点と対応させた。

まず、第1章では、本論文で取り組む課題やその背景、研究目的、アプローチについて述べた。

続く第2章では、関連する文献のレビューを行った。具体的には、事業の公益性、事業の主体となりうる組織、その中でも、非営利活動法人の特徴と役割について整理した。また、多くの分野にまたがる事業の中でも、特に、本研究と深く関係する都市の短距離交通事業に着目して、自転車関連事業の運営手法と運営主体に関する文献をレビューした。

第3章では、四つの着目点のうち、「①変遷」に対応して、北九州の非営利活動法人による多様な事業とその変遷について整理した。まず、当該法人のミッションと、組織としての財務構造を明らかにし、その後、時系列に沿って事業を整理し、事業変遷の過程でも変わらぬ当該法人のミッションを前提として、各事業の特徴や関連性を明らかにした。

第4章は、上記した着目点の「②価値」に対応し、特に電動アシスト自転車シェア事業を対象を絞って分析した。当該非営利法人にとって新しい事業である自転車シェア事業は、交通手段やシステム、スペースを地域でシェアするというコンセプトゆえ、利用者は、単なる交通手段としての関心から自転車を利用しているのみならず、環境問題やエネルギー問題、地域などへの幅広い関心から利用していることが明らかになり、利用者視点から事業の価値を明らかにしたと同時に、それを基に今後の事業展開への示唆が得られた。

第5章では、着目点の「③運営」に対応し、主に財政面の点から非営利活動法人の運営戦略について分析・考察した。具体的には、まず、電動アシスト自転車シェア事業の採算性と社会的便益について評価し、課題を明らかにした。その後、駐輪場事業の運営ノウハウを生かし、運営費

の削減を試みる、駐輪場事業と電動アシスト自転車シェア事業の一体的運営戦略を提示し、その評価を行うことで、当該法人の事業運営戦略を定量的に分析・考察した。さらに、資産としての電動アシスト自転車に着目し、資産として所有する費用を明記した上で、その資産管理について考察した。

第6章では、着目点の「④更新」に対応し、前章で資産として焦点をあて、当該法人が積極的に利用促進をしている電動アシスト自転車に関して、当該法人が今後、持続的に事業を運営していく中で、着目する交通手段として引き続き重きを置くのか、また、新製品開発に伴って他の交通手段にも着目するのかを含む事業更新の戦略について考察した。具体的には、観光地において、新しく多様な短距離交通手段レンタル事業を短期間実施し、その多様な短距離交通手段の選択における利用者の評価基準と意思決定について分析・考察した。

最後に、第7章では、本研究全体、つまり、都市の短距離交通システムに貢献する非営利活動法人の持続的事業戦略について、①変遷、②価値、③運営、④更新の四つの視点に対応して考察した。具体的には、事業を行う際、ある一つの主たるトピックに着目し、行政や民間企業といった異なる行動原理をもつ異なる主体との連携・協働の実績を積み重ねる中で事業を拡大すると同時に、非営利活動法人としてのミッションを保持し、ハードだけでなくソフト、収益性のある事業だけでなく非営利事業をうまく組み合わせる。また、利用者の視点から事業の価値を探り、今後の発展の方向性を探ることが重要となる。その一方で、多様な事業を継続的に非営利活動法人が運営するには、採算性の高いものや社会的便益性の高いものなど、多様な事業の特徴を把握し、上手く組み合わせる運営戦略が必要となる。しかし、製品開発などに伴って社会の状況が変化した場合には柔軟応じ、既存事業の延長線上で事業を更新する必要があることが示唆された。

備考：論文要旨は、和文 2000 字と英文 300 語を 1 部ずつ提出するか、もしくは英文 800 語を 1 部提出してください。

Note : Thesis Summary should be submitted in either a copy of 2000 Japanese Characters and 300 Words (English) or 1 copy of 800 Words (English).

注意：論文要旨は、東工大リサーチリポジトリ(T2R2)にてインターネット公表されますので、公表可能な範囲の内容で作成してください。

Attention: Thesis Summary will be published on Tokyo Tech Research Repository Website (T2R2).

論文要旨

THESIS SUMMARY

専攻： 国際開発工学 専攻
Department of
学生氏名： 中村 寛樹
Student's Name

申請学位(専攻分野)： 博士 (工学)
Academic Degree Requested Doctor of
指導教員(主)： 阿部 直也 准教授
Academic Advisor(main)
指導教員(副)：
Academic Advisor(sub)

要旨(英文 300 語程度)
Thesis Summary (approx.300 English Words)

The purpose of this study is to examine the sustainable business strategy of a non-profit organization. In particular, the study focuses on a non-profit organization involved with bicycle businesses in Kitakyushu City. The organization's main businesses are a rent-a-cycle business, bicycle parking management, and a public electrically assisted bicycles sharing program (PEBSP). The organization's management strategy is examined by focusing on (a) change, (b) value, (c) management, and (d) renewal in the organization's business.

The thesis is structured to reflect four perspectives. First, the author summarizes changes in the organization's wide range of business. Next, in order to address the value of the businesses as judged by the users, the author focuses on the PEBSP. The analysis shows that the users employ the service to address wide ranging concerns. The author then analyzed management strategy. Specifically, the author evaluates profitability and social benefit through the integrated management strategy of the bicycle parking and PEBSP. Innovation in business operation is also considered. Focusing on the electrically assisted bicycles as an asset, the author examines its asset management and risk distribution. Lastly, the characteristics of the electrically assisted bicycles as a means of transport are reviewed. To identify preferences, the author also analyzes how users decide when various means of transport are introduced to the community. Based on the results, which indicate a strong preference for new means of transport, the author examines strategies for business renewal and development.

This study has several implications. First, in order to operate a business, focusing on a main topic and developing a variety of businesses with different levels of profitability and characteristics is beneficial, while keeping on holding one's mission. Thus, it is important to explore possibilities for future development by understanding the business's value from the users' perspective so as to ascertain its potential value. At the same time, in order to manage a variety of businesses sustainably, a management strategy that captures each business's characteristics and weighs its risks must be in place. Given the ever-changing social situation, however, a management renewal strategy that reviews the focused topic from the users' perspective is crucial.

備考：論文要旨は、和文 2000 字と英文 300 語を 1 部ずつ提出するか、もしくは英文 800 語を 1 部提出してください。

Note：Thesis Summary should be submitted in either a copy of 2000 Japanese Characters and 300 Words (English) or 1 copy of 800 Words (English).

注意：論文要旨は、東工大リサーチリポジトリ(T2R2)にてインターネット公表されますので、公表可能な範囲の内容で作成してください。
Attention: Thesis Summary will be published on Tokyo Tech Research Repository Website (T2R2).